



■主要諸元

内 容 物	水 界面活性剤 炭酸カルシウム アクリル系樹脂
内 容 量	8L
重 量	9kg/缶
散布可能面積	約500㎡
遮 光 率	20~30%

最新製品 **ファインシェードスカイ**
アキレス株式会社



今回のトピック

夏に欠かせない高温対策 現場の課題を解決する 遮光剤が登場

近年の夏は全国的に気温が非常に高く、圃場の暑さ対策に力を注ぐ方も多いのではないのでしょうか。今回は、ドローンを活用して農業用ビニールハウスに散布することのできる最新の遮光剤「ファインシェードスカイ」をご紹介します。

ドローンによる吹き付けで作業の省力化をかなえ、安全性を高める

そのため、農業散布用ドローンに着目。2022年5月、空中からの吹き付けに最適化した「ファインシェードスカイ」を発売しました。

ビニールハウス内の遮光・遮熱対策として、遮光ネットやビニールハウス表面へ塗布する遮光剤などが広く活用されています。しかし、ハウス上部に設置する遮光ネットの着脱や、ハウスビニールの遮光剤の塗布を、人力で行う場合、時間と手間がかかる上に、ハウスの形状によっては高所作業の危険性が課題となっています。

ファインシェードスカイは、ファインシェードと比べて液ダレしにくく、水で希釈する必要もありません。ドローンの薬剤タンクに原液のまま遮光剤を充填し、ビニールハウスの上空から散布作業を行うだけ。安全に、効率良く遮光剤を塗布できることが最大の長所です。ファインシェード同様、さまざまな農業用被覆資材(農ビ・農PO)に対応しています。

アキレス株式会社では、かねてより農業用の噴霧器などで既設のハウスビニールに吹き付ける遮光剤「ファインシェード」を販売しています。しかし、こうした農業現場の課題を解決す

今まで以上に作業者の負担や作業時間を軽減するだけでなく、廃プラスチック削減にもつながる有用な製品として、注目が集まっています。

機能的な ファインシェードスカイの 特長

ファインシェードスカイの容量は、製品1缶あたり8リットル。これは約500平方メートル四方の面積に散布ができる容量で、ドローンを活用すればおよそ10分で作業が完了します。作業中、ドローンのセッティングや、バッテリータンクの付け替えは必要になりませんが、噴霧器で塗布する場合と比べると作業時間を大幅に短縮することが可能です。

ドローンの散布装置から吐出される細かな液滴がハウスビニールに点状に密着するため、一定の太陽光は取り入れることができます。使用するドローンやフィルム基材によって吹き付け状態は異なりますが、遮光率はおおよそ20~30パーセント。曇天でも太陽光が入ります。日差しが強い環境下においてもビニールハウス内の温度上昇を緩やかにするため、イチゴや軟弱野菜などの品質向上に効果的です。また同時に、夏場のビニールハウス内の暑さ対策にもつながります。



ファインシェードスカイの使用方法

① 準備



箱から取り出し、容器中の原液をよく振り、中身をかき混ぜます。

② 投入



攪拌後、速やかに液剤タンクに移し替えます。

③ 散布



ドローンを稼働させ、上空から散布を行います。作業は被覆資材の表面が乾燥している晴天時に行い、終了後は十分に乾燥させてください。

④ 完了



散布後は、機体、タンク、ノズルなどをよく水洗浄してください。

紹介動画をご覧ください!



夏場の遮光・遮熱対策にお悩みの方は、ぜひ「ファインシェードスカイ」をご活用ください！
サングリン太陽園では、ファインシェードスカイの販売はもちろん、ドローンの機体販売も行っています。
教習やメンテナンスサポート、散布代行も承ります。
ドローンを活用されたことがないという皆さまも、お気軽にお声がけください。

お問い合わせは、サングリン太陽園・資材グループ

TEL 011-892-6281